



## あずま荘通所リハビリテーションのご紹介

### 新型コロナウイルス感染対策

いつもあずま荘通所リハビリテーションをご利用頂きありがとうございます。

さて全国で緊急事態宣言が解除され群馬県内においては、警戒レベル2となっております。ただし都道府県をまたいだ移動の自粛を始め「新しい生活様式」に見られるよう感染のリスクが伴う状況が続いております。あずま荘通所リハビリテーションでは、利用者の皆さん並びにご家族に安心していただけるよう「1. 持ち込まない2. 持ち込ませない3. 広げない」の3つの柱で、下記の感染予防対策を引き続き実施してまいります。

#### ○具体的な感染予防対策

##### 1・持ち込まない

###### 職員への対策

・就業前健康チェック表を作成、毎日、体温測定を行い37.0℃以上は出勤しない。また、頭痛や腹痛、倦怠感など体調不良時も施設に報告を行い医師の判断の下勤務に従事します。（発熱が有った場合、2日間体温が37.0℃未満になり施設医師の許可を得てから職場復帰となります。）

###### 利用者様への対策

・朝、ご自宅での検温を依頼、本人や同居家族に37.0℃以上発熱や咳、痰等の風邪症状が有る場合には、施設医師に相談し利用可能か確認を行っています。（原則、発熱（37.0℃）にて通所を休まれた場合、平熱（36.9℃以下）に下がってから4日間自宅にて経過観察をお願いしています。）

・送迎時、職員による検温の実施、37.0℃以上の発熱や本人と家族に風邪症状がみられる場合施設医師に相談し利用可能か確認を行っています。



ご自宅にて毎朝検温を実施、  
体調の確認を行っています。



ご自宅で風邪症状が有る  
場合その場で施設医師に  
連絡相談を行っています。



## 2・持ち込ませない

### 職員への対策

- ・マスクを常時着用し飛沫が飛ばないようにしています。
- ・アルコール消毒スプレーを個々に携帯し屋内外問わず使用をしています。

### 利用者様への対策

- ・自宅よりマスクを持参（無い場合、あずま荘から無償提供）常時着用するようお願いしています。
  - ・新棟出入り口に手指消毒液を設置、来荘時と退荘時に利用者様全員の手指消毒を実施しています。
- 荘内全館、関係者以外の立ち入りを禁止しています。



あずま荘の入口では、全員に手指消毒を実施

通所の職員全員が、消毒スプレーを携帯、様々な場面で使用。



新たに二台  
新型の空気清  
浄機を設置

## 3・広げない（3密・密接、密着、密集を避ける）

### 環境への対策

- ・デイルームでは、利用者様同士の距離を出来る限り広く取るようテーブルの間隔を空けて、席は極力対面に座らないようにしています。
- ・リハビリ室でも利用者様が密集しないよう時間調整を行い利用者様同士の距離を広く取ります。
- ・施設の換気システム（換気と同時に部屋の空気を循環させる為、天井より空気が出ます）を効果的に使用。天気の良い時や朝、昼休み、午後と2時間置きに定期的に窓を開けて換気を行っています。
- ・空気清浄機を新たに2台設置致しました。

### 次亜塩素酸による消毒の実施

- ・テーブルや洗面台など人が多く触れる箇所は、朝、昼食前後、3時、利用者様帰宅後に次亜塩素酸による消毒を実施しています。リハビリ室でもリハビリ機器や器具トイレ等、人が触れる箇所は人が少ない時間や昼休み、業務終了後に定期的に消毒を実施。
- ・送迎車では、朝と夕方の消毒に加え全車両に除菌スプレーを携帯し使用しています。



多くの利用者様が使用するリハビリ機器はこまめに消毒

テーブルは、間隔を空け利用者様同士が適度な距離を保てる工夫



（お問い合わせ先）

所在地 前橋市上新田町 603-

電話 027-254-0108

FAX 027-255-1512 [担当 田村、小杉（幸）、太刀川]